

2025 年度 明星大学自己点検・評価の基本方針

1. 目的

- (1) 本学における自己点検・評価は、本学の教育研究水準の維持・向上を図り、本学設置の目的及び社会的使命を、より高い水準で達成することを目的とする。
- (2) 本学における内部質保証の基盤である自主的・自律的な自己点検・評価を通して、本学の内部質保証システムを構築・運用することを目的とする。
- (3) 教育の内部質保証に関しては、学位授与方針に定めた学生の学修成果を適切に把握・評価する教学マネジメントを推進して「学修者本位」の学びを実現することを目的とする。

2. 基本単位

本学における自己点検・評価の基本単位は、大学及び部局（学部、学環、研究科、通信教育部、全学共通教育委員会、図書館、附属教育研究機関、学苑・大学企画局、学苑・大学事務局）とする。なお、複数学科から構成される学部に関しては、教育課程ごとでも自己点検・評価を行うこととする。

3. 対象

本学における自己点検・評価の対象項目は、大学基準協会が定める「大学基準」に基づき、次の項目とする。なお、当委員会が必要と認めたとき、その他の事項を定めることとする。

- (1) 理念・目的
- (2) 内部質保証
- (3) 教育研究組織
- (4) 教育・学習
- (5) 学生の受け入れ
- (6) 教員・教員組織
- (7) 学生支援
- (8) 教育研究等環境
- (9) 社会連携・社会貢献
- (10) 大学運営・財務

4. 方法

本学における自己点検・評価の方法は、大学基準協会が定める評価方法に準拠して実施する。すなわち、大学基準協会が定める「評価の視点」を基盤としつつ、本学独自の「評価の視点」を設定し、大学および各部局がこれに基づき自己点検・評価を行う。

具体的には、各部局は『大学基礎データ』を含む根拠資料に基づき、現状分析に加え、「分析を踏まえた長所と問題点」ならびに「改善・発展方策と全体のまとめ」を『自己点検・評価シート』に整理する。その際、行政機関や大学基準協会からの指摘事項について、改善の進捗状況を確認し、その成果や課題をあわせて整理する。

大学は、各部局から提出された内容を取りまとめ、長所や問題点を精査したうえで、大学全体としての現状を総括し、改善・発展方策を明確化するよう努めつつ、『自己点検・評価報告書』を作成する。

5. 実施体制

- (1) 本学における自己点検・評価を実施・統括するための組織として、明星大学内部質保証推進委員会の下に「明星大学自己点検・評価委員会（以下、自己点検・評価委員会という。）」を置く。自己点検・評価委員会は、内部質保証担当副学長を委員長とし、自己点検・評価の実施体制の整備、各部局における自己点検・評価結果に基づく全学的な自己点検・評価の実施、自己点検・評価報告書の作成及び内部質保証推進委員会への報告を行う（明星大学自己点検・評価規程第3条及び第5条）。
- (2) 各部局における自己点検・評価を実施するため、自己点検・評価委員会の下に「部局別自己点検・評価委員会（以下、部局別委員会という。）」を組織する。部局別委員会は、各部局の長を委員長とし、各部局における自己点検・評価結果を取りまとめ、自己点検・評価委員会へ報告する（同規程第3条及び第7条）。
- (3) 授業科目担当教員は、授業科目に関する自己点検・評価を行う。その結果は、部局における自己点検・評価に活用する。
- (4) 大学及び各部局における根拠資料・データの収集・分析は、各基本単位が主体となり、事務組織と連携して行う。
- (5) 自己点検・評価委員会の事務は理事長・学長室ユニット、部局別委員会の事務は理工系教学企画ユニット、文系教学企画ユニット、教育系教学企画ユニット又はその他関係の部署が行う（同規程第4条及び第6条）。

6. 実施の流れ

本学における自己点検・評価は、次の流れで実施するものとする。

2025 年 9 月	自己点検・評価に係る実施体制の整備	自己点検・評価委員会
2025 年 9 月 ～ 2026 年 1 月	『自己点検・評価シート』に基づく各部局における自己点検・評価の実施	部局別委員会
	『大学基礎データ』の作成	理事長・学長室ユニット
2026 年 2 月 ～ 2026 年 4 月	全学的な自己点検・評価の実施 『自己点検・評価報告書』（案）の作成	自己点検・評価委員会
	『自己点検・評価シート』の修正	部局別委員会
2026 年 5 月	『自己点検・評価報告書』の作成完了	自己点検・評価委員会
2026 年 6 月	『自己点検・評価報告書』及び『大学基礎データ』の公表	自己点検・評価委員会

7. 結果の公表

『自己点検・評価報告書』及び『大学基礎データ』は、本学公式ウェブサイトを通じて公表する。

以上